

安全データシート

Ver. 20221020

1. 化学品及び会社情報

製品名 NO.600 うすめ液 SN-0090
製造会社名 株式会社カズキ高分子
住所 島根県出雲市長浜町849-4
担当部門 品質保証
電話番号 0853-28-2840 FAX番号 0853-28-0280
用途と使用上の制限 筆記具
作成・改訂 2022年10月20日

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性
引火性液体 区分2

健康に対する有害性
急性毒性(吸入:蒸気) 区分4
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(腎臓)

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) 区分1
水生環境有害性 長期(慢性) 区分1

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険

危険有害性情報

H225引火性の高い液体および蒸気、H319強い眼刺激、H332吸入すると有害、H336眠気又はめまいのおそれ、H373長期にわたる又は反復ばく露による腎臓の障害のおそれ、H410長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き [安全対策/応急措置]

[安全対策] P260-ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。P264-取扱い後は手を良く洗うこと。

[応急措置]

[保管] P403 + P233-換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。P405-施錠して保管すること。

[廃棄] P501-内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 低粘性液体	色 無色	臭い 芳香臭
沸点又は初留点及び沸点範囲 101°C(MCH)	可燃性 データ無し	
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 データ無し		
引火点 -4°C(MCH)	自然発火点 245°C(MCH)	分解温度 データ無し
pH データ無し	動粘性率 データ無し	蒸気圧 4.93kPa(MCH)
密度及び/又は相対密度 0.78	相対ガス密度 3.4(MCH)	
粒子特性 データ無し		

10. 安全性及び反応性

安定性	通常の取扱い条件においては安定である。
避けるべき条件	特になし。
混触危険物質	
有害な分解生成物	

11. 有害性情報

製品の有害性情報 通常の使用でなし

成分の有害性情報

化学名	急性毒性(経口)	急性毒性(経皮)	急性毒性(吸入)蒸気	急性毒性(吸入)ミスト
メチルシクロヘキサン(MCH)	区分4	区分外	区分外	

化学名	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	呼吸器感作性	皮膚感作性
メチルシクロヘキサン(MCH)	区分3	区分2B		データなし

化学名	生殖細胞変異原性	発がん性	生殖毒性
メチルシクロヘキサン(MCH)	データなし	データなし	データなし

化学名	標的臓器急性	標的臓器慢性	誤えん有害性
メチルシクロヘキサン(MCH)	区分3(麻酔作用)	分類できない	区分1

12. 環境影響情報

製品の環境影響情報 情報なし

成分の環境影響情報

生態毒性 ヒメダカLC 5.02mg/l 48Hr(MCH)
残留性・分解性 BOD20 =0%難分解度(MCH)
生態蓄積性 データ、文献なし。
土壤中の移動性
オゾン層への有害性
他の有害影響 オクタノール／水分配係数 log Pow3.61(MCH)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃製品・廃容器は産業廃棄物として処理する。
取扱い及び保管上の注意の記載による他、引火性の強い・有害性液体に関する一般的な注意事項による。

汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号: 2296
品名(国連輸送名): メチルシクロヘキサン
品名(国連輸送名 英名): Methylcyclohexane
分類又は区分: 区分3 引火性液体(MCH)
容器等級: II

国内規制

陸上:
海上:
航空:

15. 適用法令

【MCH】

消防法: 危険物第4類第1石油類(非水溶性液体)
安衛法: 危険物(引火性のもの) 有機則 第2種有機溶剤
船舶安全法: 中引火点引火性液体
海洋汚染防止法: 有害液体物質(C類物質)

備考

修正液としては一般消費向け製品であるため、労働安全衛生法、消防法、化管法(PRTR制度)、毒物及び劇物取締法には該当しない。

16. その他の情報

本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、記載内容は新しい知見により改訂されることがあります。

また、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に応じた安全対策の上ご使用下さい。
なお、本資料の記載内容は、情報提供であって補償するものではありません。